

『17～18年版 合格ターゲット 1級FP技能士 特訓テキスト』【正誤表】

該当箇所	誤	正
37 ページ 上から 10 行目	昭和 <u>54</u> 年 4 月 1 日～	昭和 <u>55</u> 年 4 月 1 日～
48 ページ 上から 2 行目 および 49 ページ 表の※ 3 行目	～「保険料納付済期間（保険料 <u>納付</u> 済期間を含む）が 25 年以上～	～「保険料納付済期間（保険料 <u>免除</u> 期間を含む）が 25 年以上～
101 ページ 下から 3～2 行目	ただし、年金受取期間の定めのない終身年金（保障期間付終身年金を含む）や終身保険の場合は～	ただし、年金受取期間の定めのない <u>一時払</u> 終身年金（保証期間付終身年金を含む）や <u>一時払</u> 終身保険の場合は～
197 ページ 表右欄 上から 3 行目	～追認をすることができるときから <u>6</u> カ月、または契約～	～追認をすることができるときから <u>1</u> 年、または契約～
254 ページ 表の※	※ 税額控除は、中小企業者等（資本金 1 億円以下の法人等）に適用。	削除
255 ページ 下の表※ 1	～当期の平均給与等支給額の割合。	～当期の平均給与等支給額の <u>増加</u> 割合。
264 ページ 上から 3 行目	～（定期同額給与、 <u>利益</u> 連動給与を除く）～	～（定期同額給与、 <u>業績</u> 連動給与を除く）～
264 ページ 上から 18 行目	～その業務執行役員に対して支給する <u>利益</u> 連動給与で一定の要件を満たす～	～その業務執行役員に対して支給する <u>業績</u> 連動給与で一定の要件を満たす～
269 ページ PICKUP 問題 設例 (1)	～「法人税、住民税および事業税」は、当期中間申告分の～（未払法人税等の期末残高 2,500 千円）の合計額 3,754,378 円である。	～「法人税、住民税および事業税」には、当期中間申告分の～（未払法人税等の期末残高 2,500 千円）が含まれている。
282 ページ PICKUP 問題 下から 2 行目	～時価よりも <u>定額</u> で譲り受けた場合には～	～時価よりも <u>低額</u> で譲り受けた場合には～
306 ページ PICKUP 問題 下から 4 行目	～存続期間は、① <u>30</u> 年以上、② <u>10</u> 年以上 50 年未満、～	～存続期間は、① <u>50</u> 年以上、② <u>10</u> 年以上 50 年未満、～
346 ページ 表 5 段目の 左欄・右欄 1 行目	<u>9</u> 号	<u>7</u> 号

以上